LIP in HIRAKATA

ＬＩＰ（りっぷ）は、枚方市民発の
福祉・教育・文化・環境・ボランティアなどの
情報を掲載する地域密着型情報紙です。

２０１８年５月号

桜の下で食べて遊んでお買いもの♪
今年も、舞い散る桜吹雪のなかで「さくらマルシェ」盛況でした！
2018 年４月３日　サプリ村野　主催：ひらかた子育て支援ネットワーク

- 〔作家 鶴島緋沙子の もぐらの目 61 〕
  青春・老春の謳歌は、平和なりゃこそ
- 春のやんちゃっ子　保養キャンプ
- 枚方にゆかりの本「俳句とエッセー 蜜柑の恋」
- 作らずにはいられない(12)
- 今月の五行歌
- 秀作エッセイ「生まれ変われたら」
- イベント紹介　編集局より／ＬＩＰ配布場所／会計報告

「ＬＩＰ編集局」　http://www.love-dugong.net/lip/

連絡先

メールアドレス：lip@love-dugong.net

TEL：070-5653-6913(18 時以降)

郵便振替口座　00920-8-120259（ＬＩＰ編集局）

LIP とは……Local Information Paper の頭文字をとったものです。

「もぐらの目」～六十一～

鶴島緋沙子

青春・老春の謳歌は、平和なりゃこそ

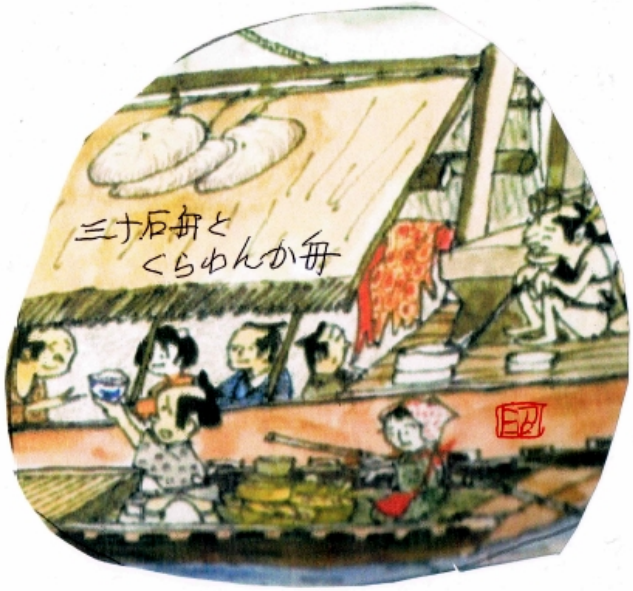
二年前まで、地元大阪府枚方市にある「言葉座」（ことわざ）という朗読劇団に入っていた。その後「大阪府高齢者大学」のエッセー教室の講師を引き受ける事になり、惜しまれながらではなく、後ろ髪を引かれる思いで退団した。今年三月、地元でその「言葉座」の公演があるというので、喜んで出かけた。

「枚方ものがたり」と題して枚方市の歴史を語るというものである。懐かしい面々が、次々登場。卓越した朗読力で枚方在住六十年近くにもなる私の、無知を知らしめてくれると同時に、この地の歴史的な奥深さを再認識させられた一日だった。曰く「百済文化の影響」「七夕伝説・天野川に架かる四つの橋」「惟喬親王と鷹の話」「鈴見の松」「藤原高房と淀川の亀」「菅原道真公と刈屋姫」「龍女昇天の話と蓮如上人」「宿場町枚方の隆盛・三十石船」「三十石船唄」。個性豊かな語り手が、それぞれ物語の世界に聴衆を引きずりこんでくれる。豪華な舞台でもなく、きらびやかな衣装をまとうでもなく、声だけで表現する、それだからこそ、かえって昔々の枚方の風景や人物が目の前に再現されていく。それに連れて元団員の八十三歳の婆さんの皺は綻び、好奇心に目を輝かせる十代の少女に戻るのだ。

小学校五年生の時終戦。その後、貧しいけれど平和で自由な日本の社会で学んだ私。文章を書いたり本を読むことが好きで、それを更に声に出して皆の前で読むことが得意だった。それが高じて十八歳の頃、ポプラ座という、関西の小劇団の入団試験を受けたことがある。

六十六年程前のことだが、今でいうオーディションというものだろうか。中之島の中央公会堂の一室、五人程の審査員の前で芥川龍之介の「蜘蛛の糸」の一節を読んだのを覚えている。合格通知があり、二、三度稽古に参加したが、同じ時期、目の前にぶら下がってきた結婚という「蜘蛛の糸」を心ならずもと言いたいところだが、少々強引にプロポーズされたその相手、今や、爺さんになり果てた夫に多少の敬意を払って、そちらの方にハンドルを切ってしまったのだとでも言い換えようか。

しかるに、その後も声を出すことへの執着が捨てきれず視覚障害を持つ方々に新聞や物語を読むため、大阪市内の会館などに通ったものだった。その後しばらくは子育てや家事に専念。と言えば恰好が付くのだが、今度は、最も得意だと自負していた文章を書くために、当時住んでいた香里団地で、ＰＴＡ仲間が始めた同人雑誌『さらさ』に加わり、同時に「大阪文学学校」を経て「瀬戸内寂聴文章塾」に入れて戴いたのだった。ちなみに同人雑誌の主催者岩田美津子さんは、毎日新聞富山版にエッセーを書いていらっしゃる私の尊敬する親しい友人である。今、私は「大阪府高齢者大学」の受講生やその卒業生達に囲まれている。彼等のそれぞれに刻まれた皺の奥の目だけは、誰にも渡せないその人の青春と人生をたっぷり吸い取ってきらきら輝いている。それこそ平和な時代に生きた者だけが知る老春の証だ。



鶴島緋沙子さんは、山田洋次監督の映画「学校Ⅲ」の原作となった「トミーの夕陽」（つげ書房新社刊）などの作品で知られる枚方市在住の作家。「大阪府高齢者大学校エッセー文学科」「大阪府民カレッジひらかた校」等講師。著書『私の中の瀬戸内寂聴』『もぐらの目』など。「自閉症」の息子さんの母親であり、「枚方自閉症児(者)親の会」の代表。

春のやんちゃっ子　保養キャンプ

（第１２回　３月２５日～３０日）

前週までの荒れた天候がウソのよう、子どもたちを迎えた２５日は好天に恵まれ、集会所の前の桜の花も咲き始めていました。１２回目を迎えたやんちゃっ子キャンプ、今回の参加者は、小学生５名、中学生４名、幼児２名、保護者２名の１３名、なんと、全員が３回以上の参加、「１年見ないうちに大きくなったね」と、地域の方々からも子どもたちに声をかけて頂きました。今回お世話になった高野台集会所は４度目の宿泊。全員が同じ部屋で過ごせるので、食事の準備、布団の出し入れなど、中学生を先頭に自分たちで活動し、幼児たちが寝つくまでは静かに自由時間を過ごしている様子に、子どもたちの成長を実感しました。

子どもたち期待のイベントは万博記念公園、地元の山田池公園にも出かけました。青空の下で身体を動かし水に親しみ、福島では難しくなった自然との触れ合いを楽しんでもらうことができたようです。わずかな自由時間に集会所の裏の公園で自由に遊ぶのも子どもたちには楽しみのひとつ。前々回から来て頂いているレオクラブのお兄さん、お姉さん、初参加のお兄さんにもお世話になりました。毎回のことながら、野菜や米の提供をしてくださる方、食事の準備に来てくださる地域の方々、子どもたちの見守り、準備物の搬送、カンパ、等々……目に見えない所でも多くの方々に支えられながらのやんちゃっ子キャンプです。今回も事故無く過ごせたことをありがたく思います。

保護者との交流会では、福島の現状をお聞きしました。７年を経た今も行き先が決まらない汚染土の詰まったフレコンバッグ、放射能を気にしながらの毎日の生活、政府の帰還政策もあり微妙に違ってきた地元の人々の意識……。子

どもたちの将来を思うと気が休まらないと語られました。ささやかな取り組みですが、“やんちゃっ子”の保養の取り組みを今後も続けていきたいと思いました。

地域の皆様のご理解とご支援ご協力をお願い致します。

（やんちゃっ子ひらかた　　佐藤信江）

＊　＊　＊　＊　＊

保養キャンプとは

□福島第一原発の事故のために放射能に汚染されてしまった地域の子どもたちの保養を目的として実施。「保養」とは、少しの間でも放射能の不安が少ない生活を送ることで、心身のリフレッシュ・健康回復につなげることを言います。

枚方にゆかりの本

「俳句とエッセー　蜜柑の恋」

オレンジ色のシンプルな表紙に白抜き文字で『蜜柑の恋』。副タイトルに『俳句とエッセー』とあります。著者は、枚方市在住の衛藤夏子さん、愛称「なっちゃん」。

春の空おひとりさまに広すぎる
大切な人だと言われ胡瓜もむ

文学のこと、仕事のこと、映画のこと。三つのテーマのもとにまとめられた 30 篇のエッセーと 100 句の俳句が掲載されています。短いエッセーが読みやすく、「ここまで読もう」「いや、もうちょっと」と次々頁を繰って、あっという間に139頁の本を最後まで読んでしまいました。

家庭生活を大切に、薬剤師の仕事と、文学に関する仕事を担い、俳句の句会に参加、映画や落語も大好きと、フル回転で生活を楽しむ、なっちゃん。男女雇用機会均等法が施行された頃に社会人として歩み出した女性の、一つの「理想」ともいえるような生き方が浮かびあがってきます。そして、折々の場面で出会う人とのかかわりを大切に、「幸せ」「愛」「願う」で文章をくくる、やさしく明るいエネルギー。「なっちゃん（夏子）は自然体、そして、ちょっとした幸せにとても敏感だ」と俳句の師にあたる坪内稔典さんが本の帯に書いていますが、その通りだと思いました。

書名：俳句とエッセー　蜜柑の恋
著者：衛藤夏子
発行：創風社出版
発行日：2017 年 9 月 19 日
定価：1,400 円+税

雁渡る難民渡る境界線
蜜柑むく宇宙旅行の話して

それにしても、俳句って、もっと堅苦しい無機質なものと思い込んでいたのですが、とっても自由で面白い～。そして、いろいろなことを題材に扱えるのですね。
『蜜柑の恋』は、俳句に関する本などを多数発行している、愛媛県松山市の創風社出版の発行です。枚方の楠葉図書館と牧野図書館にも所蔵されています。

（豊髙明枝）

シリーズ『作らずにはいられない』(12)

═══自分史上、最強の執筆環境

わたしの趣味のひとつに製本がある。製本趣味はなかなか順調で、コンスタントに注文が入ってくる。そして、「書く」のもわたしの趣味のひとつだ。いつか、自分の文章を書き溜めて、自分で編集して自分で製本まで仕上げる。そういう野望をもっている。執筆から製本までの一貫生産だ♪

そのためには、文章を書く時間を確保しなければならない。今の生活パターンでは、書けそうなのは、朝の通勤電車の中くらいしか思い当たらない。

わたしの乗る通勤電車は、満員の京阪電車だ。しかし、最近、ムダに早起きするようになったため、ラッシュ時間をさけて早めの電車に乗るようになり、毎日座席を確保できている。電車の中は、他にすることがないため、かなり集中していろいろなことができる。私の読書タイムもほとんどが電車の中だ。

そして、満員電車の座席の膝の上で、ムリなく執筆するためには、できるだけコンパクトなツールが必要になる。

アレコレ調べて行き着いたのが、Bluetooth接続の折り畳み式キーボードをスマホに接続して書く方法だ。これなら、ほとんど荷物にもならず、持ち歩いても気にならない。

こんなスタイルになる。

座席を確保すると、通勤用のリュックを膝の上に置き、作業台とする。その上に、キーボードのおまけでついてきた、スマホ台をセットする。滑って落ちないように、台の裏側に、滑り止めゴムを置く。スマホ台の上に、スマホを横向きにセット。おもむろに、キーボードを開く。わたしが購入したキーボードは、真ん中で二つ折りになるタイプ。開くと自動的に電源が入って、自動的にスマホと接続する。スマホ側にはこれも重宝している自動化アプリ TASKER が待ち構えていて、キーボードが接続されるのを検知すると、これまた自動的にエディタアプリが起動する。

つまり、スマホを置いて、キーボードを開くだけで、即、執筆可能になる仕掛けだ。これはメチャメチャ便利。

で、どんどん書いてしまう(^_^;)

この執筆セットの総重量は４００ｇ程度。スマホ２００ｇ超。キーボードは１５０ｇ程度。スマホ台も５０ｇ程度かな。これでいつでもどこでも執筆できるって、すごくないですか。スマホはいままで電池切れで困ったことがない機種なので、バッテリー切れの心配もほぼない。キーボードのバッテリーも何日も持つようだ。

画面サイズもスマホの５．５インチのディスプレイで、わたしの老眼の入った視力でムリなく解読できる文字サイズにしているにもかかわらず、１０行ほどは見ることができる。

価格も破格だと思う。新しく機器類を購入すると、どうしても数万円レベルの投資が必要になる。実はこのキーボードを買う前は、日本語入力専用機のポメラを購入したいとかなり真剣に検討していた。

しかし、キーボードだけの購入で構築したわたしの執筆セットは、わずか４０００円。スマホ自体もかなり安いもので、２００００円で一昨年に購入したものだ。合わせても２４０００円。これでサクサク入力できる環境ができる。なんてすばらしい。

思えばわたしも、過去いろんなものを試してきている。いつでもどこでも入力できる環境っていうのは、憧れの対象だった。入力専用機のモバイルギアとか、超小型コンピュータのＨＰ２００ＬＸなども長く使っていた時期があり、いずれもマニアの間では名機と言われていたものだが、いまは自宅の奥深くで眠っている。それらの環境と比べても、このスマホ＋折りたたみキーボードの環境は遜色ない。

これを使って当分はいろいろ書いてみたい。

（ＬＩＰ編集局　わたなべ）

ＬＩＰが選ぶ

今月の五行歌

コンクリートのすき間から
顔を出した
小さな草や花たち
誇らしげに
どっしりと根を張る

ちえこ

川を渡って
春のダブルキャストに遭遇
桜にタンポポ
ファインダー越しの二人
ん～～別嬪さん

聖成夜仁

７０才が７０人
大阪城に集結
５５年前の卒業生
１８クラスで１００１人
誰が誰だか判らない～

ゆきまゆ

五行歌（ごぎょうか）とは……五行で書く短い詩。字数や季語などの制限はなく、自分のおもったこと、感じたことを、そのまま言葉にして書きます。
☆五行歌ひらかた歌会では、原則毎月第二月曜日に歌会を行っています（連絡先：090-5893-5635）。そこでの作品の中から、ＬＩＰ編集局が「気になるうた」を選びました。

生まれ変われたら

大坪　茂

生まれ変われたら、あの時代のこんな家庭に生まれたかった……という気持ちはない。この今の人生で良かったと思っている。ほぼ……。

人がどの時代に生まれるかは全くの偶然であり、運命そのものである。生を受けても生まれ出ずる前に抹殺される場合あり、生まれてきても物心つく前に亡くなってしまう場合あり、生まれた国や環境によって試練の連続で若くして一生を終えてしまう場合あり。そんなことを思うと、自分がこの平和な時代の日本という国に生まれ、この歳まで生き長らえてきたとことに感謝である。そう裕福な家庭でもなかったが餓死することなく、また大病することもなく、自分を育ててくれたり支えてくれた周りの人々を含めた人生の偶然に感謝である。

仕事時代の細かい試練等はあったものの、何とか挫折せずに生き延びて来られた人生の偶然にも感謝である。

なので、生まれ変われたら等とこれ以上の要望を言うのはおこがましく感じるし、今のこの人生で良かったと思っている。ほぼ……。

ただ、この晩年になった今でも思い返されることが、一つだけある。

もし生まれ変われても同じ生い立ちで良い。同じ家の同じ家族の中で育ち、地元の小学校・中学校を卒業し、あの男女共学の高校へ行く。そして高校三年生の時。

生まれ変われるなら、あの高校三年生の青春に戻りたい。

今の自分の大人の感覚は無理としても、あの時代にもう少しだけの勇気があれば…。もう少しだけの度量（ダメであっても耐えられる器量）があれば……。

現に、何年間後の晩年のクラブの同窓会で、その人の友人から「もし打ち明けていたら、一緒になれたんじゃない」と聞いて、余計に悔恨の気持ちが湧いてくる。

その人は、私が高校三年生の時、同じクラブの二学年下のはにかみやのかわいい女学生だった。

もし気持ちを打ち明けて、交際も上手くいって一緒になっていたら、自分の人生は全然違うものになっていただろう、と。

しまった！　調子に乗って今まで誰にも言ってないことを書いてしまった。

「大阪府高齢者大学校エッセー文学科」大坪茂さんの作品です。講師をつとめる鶴島緋沙子さんの推奨作品。

イベント・サークル・ボランティア情報

第４回とっておきの音楽祭inひらかた

～みんなちがって　みんないい～

仙台を発祥に、障がいのあるなしに関係なく誰もが参加し楽しむことのできる音楽祭です。音楽祭のフィナーレは、みんなでステージに上がり、音楽祭のテーマソング「オハイエ」を大合唱！

仙台ゆかりの物産や塩焼きそば、メロンパン等の模擬店もあります。

▽日時：2018年5月20日（日）9:50～17:00
▽場所：岡東中央公園ステージ付近
▽参加費：無料
▽主催：とっておきの音楽祭inひらかた実行委員会
090-1597-9784
URL:http://totteoki-hirakata.com/
totteokino.ongakusai.hirakata@gmail.com
▽ボランティアも随時募集中です！　一緒に音楽祭を楽しく作り上げましょう！

知的障害者を普通高校へ、北河内連絡会の定例会のご案内

○日時：５月２６日（土曜日）　午後１時半～５時
○場所：ラポールひらかた２階集会室　京阪枚方市駅歩5分
TEL：０７２-８４５-１６０２
○内容：①新学期が始まって、子どもたちの様子、学校のことなど
②今年の高校受験について
・　実際に受験を予定している
・　制度上のことなど
③「医療的ケア」のいる子どもたちを巡って
④3月の学習会の反省と、府教委を招いての夏の学習会と総会について
⑤その他何でも
○参加費：会場費、100円（１家族につき）
○問合せ先：新（あらた）　080-1463-1120
松森　090-1960-3469
○主催：知的障害者を普通高校へ北河内連絡会

音楽でリフレッシュ！

快い音でゆったりとした楽しい時間を仲間と一緒に思いっきり声を出して心身共にリフレッシュしませんか？

■日時：５月７日（月）13：00～14：00
場所：南部生涯学習市民センター　２階音楽室
■日時：５月31日（木）14：00～15：30
場所：サンプラザ生涯学習市民センター　５階視聴覚室
※参加費：500円（初回無料）
申し込み・問合先　音楽でリフレッシュ！　担当：中嶋
ＴＥＬ：０７２－８４０－５４９３

＊＊無添加石けん商品・手作り作品販売のお知らせ＊＊

・バザー
5/30(水)：市役所前の岡東町公園にて　10:30～
・廃油回収
5/15(火)：枚方市役所前にて　10:30～12:00
6/19(火)：北部支所玄関前にて　10:30～12:00
・ふれあいフェスティバル
6/3(日)：市役所前の岡東町公園にて　10:00～

お近くにお越しの際にはぜひいらしてください。皆でお待ちしております＾＾

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

障害者労働センター　枚方市中宮山戸町10-12-101
TEL072-848-0508
ネットショップ　URL:http//paso0508.cart.fc2.com

「写真カフェinカジョ」

写真が好きな人たちが集まった気軽な展覧会です。いろんな物語が集まりました。

日時：５月１日（火）～15日（火）11時～18時
定休日（日、月）
会場：カフェカジョ（※カフェですので、飲食が必要です）
枚方市西禁野1-6-28
主催：カフェカジョ／KaEri／花歌

【参加者募集】　放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」

情報交換・交流会と学習会

子どものこと、学校のこと、高校進学、勉強や、家庭での時間の過ごし方について、気になることはないですか？

保護者どうし、時には支援者を交えて、おしゃべり情報交換しましょう。

午後１時半からは、社会福祉士の方を囲んで、成年後見についての学習会を行います。

●日時：５月９日（水）10：30～15：00
遅刻早退ＯＫ、出入り自由です。
●場所：ラポールひらかた　４階 ミーティングルーム１
●参加費：無料
●問合せ：c-k@love-dugong.net または、
090-5893-5635（とよたか）

下記ブログにて、随時情報を掲載しています。
http://ameblo.jp/challengekids81573/
（「チャレンジ・キッズ」「アメブロ」で検索してください）

「枚方自閉症児（者）親の会」　５月例会

＊日時　５月１８日（金）10時～12時
＊場所　ラポールひらかた４階共用ルーム
＊連絡先　松崎 072-945-3014　鬼塚　072-841-3515

LIPは、次の場所に置かせていただいてます。

☆ 各生涯学習市民センター・図書館・メセナひらかた 3F ウィル・ひらかたNPOセンター
☆ 枚方市ボランティアセンター ［ラポールひらかた内　072-841-0181］
☆ 子ども家庭支援センター ファミリーポートひらかた ［枚方市招提南町 2-50-1　072-850-4400］
☆ コミュニティーカフェ ラ テール ［枚方市西禁野 1-3-27 禁野口バス停前　072-848-0418］
☆ NPO法人 りりあん ［枚方市長尾元町 6-39-15　lilian@kcat.zaq.ne.jp］
☆ 婦人洋品店 シャルム ［枚方市南楠葉 1 丁目 2-16 くずは公民館向かい　072-850-1362］
☆ 喫茶 Dik Dik ［枚方市岡本町 8-17　072-846-5377］
☆ 街かどデイハウス 藤阪愛逢 ［枚方市藤阪元町 2-27-1　072-855-6978］
☆ 泉屋 楠葉店 ［枚方市楠葉並木 2-2-2　072-868-3060］
☆ WAVE34(ボウリング場) ［枚方市田口 4-11-8　072-848-0450］
☆ 枚方市地域包括支援センター社協こもれび ［枚方市南楠葉 1-30-1 エクセレント辻ビル 203 号室　072-856-9177］
☆ 身体障害者共同作業所 キッズ枚方コミュニケーションズ ［枚方市堤町 2-1-103　072-861-6360］
☆ 京阪総合会計事務所 ［枚方市西禁野 2-4-17 第5松葉ビル 301　072-805-5252］
☆ ヘアースタジオぱぺぽ ［枚方市南楠葉2丁目 4-3　072-850-9070］
☆ 枚方市役所(市民活動課・環境総務課・人権政策室) ［枚方市大垣内町2丁目 1-20　072-841-1221］
☆ 枚方市役所 津田支所 ［枚方市津田北町 2-25-1　072-858-1502］
☆ (財)枚方市文化国際財団 ［枚方市岡東町 8-33 市民会館内　072-843-1122］
☆ 枚方市総合福祉センター ［枚方市津田東町 2-26-1　072-858-5835］
☆ (社福)やなぎの里 精神障害者通所授産施設 ぱぴるす ［枚方市大字尊延寺 2200　072-859-0245］
☆ NPO法人パーソナルサポートひらかた ［枚方市中宮山戸町 10-12-105　072-848-8825］
☆ 自閉症療育センター Link ［枚方市岡東町 24-10 アイエス枚方ビル3階　072-841-2411］
☆ 紅茶専門店VIE ［枚方市南楠葉 1-1-34　072-856-2355］
☆ shot bar カボチャソース ［枚方市牧野下島町 14-22　072-809-7676］
☆ ポパイ商店 ［枚方市山之上2丁目 16-9　072-846-7232］
☆ えほんのお部屋ひまわり畑 ［枚方市香里ケ丘 12 丁目 6-28　090-6739-7064］
☆ クッキー工房おれんじはうす ［枚方市交北3丁目 3-10　072-856-8378］
☆ 陶器食器のお店 a new sprout ［枚方市堤町 2-14　072-846-9550］
☆ 雑貨／カフェ ルポ・デ・ミディ ［枚方市堤町 10-12　072-843-1525］
☆ 渦潮ベーカリー楠葉店 ［枚方市町楠葉 1-30-6　072-856-5420］
☆ 輝きプラザ「きらら」 ［枚方市車塚 1-1-1］
☆ 教育文化センター ［枚方市磯島北町 37-1　050-7102-3150］
☆ 三代目たくちゃん ピーコ ［枚方市牧野阪2丁目 7-30　080-3785-1728］
☆ MIKIHOUSE キャラメル ［枚方市牧野阪 2-9-15-105　072-857-6626］
☆ 株式会社 丸天酒店 ［枚方市牧野阪 2-5-23　0120-39-7003］
☆ MogaJogaDining 枚方宿 ［枚方市堤町 2-15　072-846-3535］
☆ カフェレストラン風鈴火山 ［枚方市牧野阪 2-5-19　072-856-3799］
☆ とくふうホーム ［枚方市大字尊延寺4592−24　072-858-4058］
☆ 音楽療法スペース　ウッドヴィレッジ ［枚方市牧野下島町 9-12　070-857-3540］
☆ みんなでつくる広場「ちょこっと」 ［枚方市楠葉野田 2-30-8　072-856-9439］
☆ スパバレイ枚方南 ［枚方市津田山手 1 丁目 24-1　072-808-4126］
☆ やすらぎの丘霊苑 ［枚方市大字尊延寺 4588 番 4　072-896-1212］
☆ 苺のいえ ［枚方市甲斐田町5番25号ウエストヒルズ102号 072-805-2660］
☆ ちいさいほいくえん みんなの里 ［枚方市楠葉並木 2-28-4　072-845-6814］
☆ 韓国茶が楽しめるカフェ「Cafe Cajjo」 ［西禁野 2-8-3　072-848-8481］
☆ くずはアートギャラリー ［枚方市楠葉花園町 15-1-Z302 本館ハナノモール 3 階］
☆ カフェ ル ポン ［枚方市高田2丁目 20-17　072-396-8785］
☆ 「市民の広場」ひこばえ ［枚方市大垣内町 2-8-27 シンエービル別館 A 室　072-846-8780］
☆ 街かどデイハウス秋桜 ［枚方市宗谷 1-1-1　072-859-3991］
☆ 明日花障害者作業所 ［枚方市西禁野1丁目 3-18　072-848-2324］
☆ 陽だまりの会 ［枚方市交北 2 丁目 7-15　072-809-0015］
☆ Lin Brun. ［枚方市牧野下島町 18-7　072-865-3514］
☆ カミュゥ ［枚方市牧野下島町 13-11　072-865-7310］
☆ Grand Table ［枚方市山之上 1 丁目 12−10　072-846-3808］
☆ 尊延寺公民館 ［枚方市尊延寺 3 丁目 3－16　072-859-0168］
☆ ひねもすぱんのかふぇ［枚方市堤町 10-24 鍵屋別館 1 階 090-5963-0590］

◇　◇　◇　◇　◇

☆ フレッシュベーカリー ラッキー ［寝屋川市早子町 18-1　072-821-0413］
☆ ヘアーサロンおおまち ［交野市私部 3-17-2 072-891-5024(予約優先)］
☆ 小規模通所授産所施設 ミルキーウェイ ［交野市天野ヶ原町2丁目 14-20］
☆ 交野市役所内わいわいネット ［交野市私部 1 丁目 1-1］
☆ ギャラリー天野が原 ［交野市天野が原町5丁目 20-5］
☆ むく福祉会 ワークホーム れっつ ［綴喜郡宇治田原町贄田船戸 38-1　0774-88-5846］
☆ ベビーフェイスプラネッツ松井山手 ［八幡市欽明台北1 ソフィアモール内　075-982-3271］
☆ 「月桃の花」歌舞団 十三スタジオ ［大阪市淀川区木川西 3-4-20 2F　06-6885-8475］
☆ ふらっとねやがわ ［寝屋川市東大利町 2-14(市立産業振興センター5 階)　072-800-5789］
☆ ふれあいプラザ香里 ［寝屋川市香里南之町 19-17 フレスト香里園店1階 072-835-3335］
☆ 和食「ふる里」 ［三重県伊賀市長田 2541-1 0595-21-4498］　New!
☆ Cut wa Coconi ［交野市梅が枝 55-13 072-893-0020］
☆ 大阪府衛生会附属診療所 ［高槻市奈佐原 955　072-696-3351］
☆ 宇治田原社会福祉事務所 ［綴喜郡宇治田原町荒木天皇 2　0774-88-2394］
☆ 西宮男女共同参画センター ウェーブ ［西宮市高松町 4-8　0798-64-9495］
☆ 大東市立生涯学習センター アクロス ［大東市末広町 1-301　072-869-6505］
☆ フェルデンハウス北斗星 ［寝屋川市萱島東1丁目 16-15　070-5435-1965］
☆ 青年の家 ［交野市私部2丁目 29−1　072-892-7721］
☆ 大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)
［大阪市中央区大手前 1 丁目 3-49 06-6910-8500］

イラスト　表紙、Ｐ７：平井由恵

応援ありがとうございます！

ＬＩＰ応援団

田中ちえ子さん　下井基巨さん
山田光一さん

ＬＩＰ会計報告（前号以降）

金額(円)	内容
36,025	前号から繰り越し
12,000	広告代
2,400	イエローレシート寄付
2,000	応援団寄付
▼700	郵送代
▼500	４月ロッカー代
▼4,170	４月号印刷代
47,055	計（次号へ繰り越し）

■ＬＩＰは市民が伝えたいことを書き、市民が印刷し、市民が配布する地域密着型情報紙です。あなたも紙面に登場してみませんか？

ひらつー
「枚方市民にだけ」
読んでほしい情報サイト
枚方つーしん　検索

次号（６月号）は、５月２７日（日）に発行予定です♪